

会 告

地理科学学会会長 岡橋秀典

2014 年度秋季学術大会のお知らせ（第二報）

地理科学学会では、下記の通り 2014 年度秋季学術大会（第 31 回シンポジウム）を人文地理学会と共催で開催いたしますので、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。なお、懇親会は 11 月 8 日に人文地理学会と合同で行います。

記

第 31 回 シンポジウム

テーマ「日本企業のグローバル化と若者の海外就職」

日 時：2014 年 11 月 9 日（日）9：30～14：20

場 所：広島大学教育学研究科（東広島市）（今回は文学研究科ではありませんのでご注意ください。）

参加費：会費 2,500 円，学生院生 2,000 円（今回のみ人文地理学会の参加費に準じます）

オーガナイザー：神谷浩夫（金沢大）・由井義通（広島大）

<趣旨>

1990 年代初頭のバブル崩壊以降、労働市場は二極化が進展する一方、これまで以上に流動化が進んだ。それと同時に、海外で働くことが大きなブームとなった。こうしたブームを支えたのは、現地採用で雇用される未婚の女性であった。けれども、「海外で働くこと」の内実に関する研究蓄積は乏しい。さらに近年では、海外で現地採用として就職する日本人は女性だけでなく、男性にも広がりつつある。そこで本シンポジウムでは、バンコク・上海・デュッセルドルフという現地採用日本人が多い 3 つの都市で実施した調査に基づいて、現地採用を雇用する企業側の論理、海外で働く若者のライフストーリーや将来展望、海外で働くという若い日本人の経験を可能にしている制度的な仕組みなど社会・経済的な構造を解明する。

I. 趣旨説明 9：30～9：40 神谷浩夫（金沢大）・由井義通（広島大）

II. 報告

9：40～10：00 阿部康久（九州大）：「上海ドリーム」とその現実

10：00～10：20 中澤高志（明治大）：日本のビジネス・エコシステムのグローバル化と若者の海外就職・起業

10：20～10：40 鋤塚賢太郎（龍谷大）：アジア大都市における日本企業の集積とサービスの担い手

【休憩】 10：40～10：50

10：50～11：10 丹羽孝仁（宇都宮市役所）・中川聡史（神戸大）：日本人若者が働くバンコクは「天使の都」か

11：10～11：30 由井義通（広島大）：海外求人情報からみたグローバル人材の特徴

11：30～11：50 神谷浩夫（金沢大）：海外就職にみられるジェンダー差と地域差

11：50～12：00 質疑応答

【昼食】 12：00～13：00

III. コメント 13：00～13：20

石川義孝（京都大）・Rolf Schlunze（立命館大）

IV. 総合討論 13：20～14：20

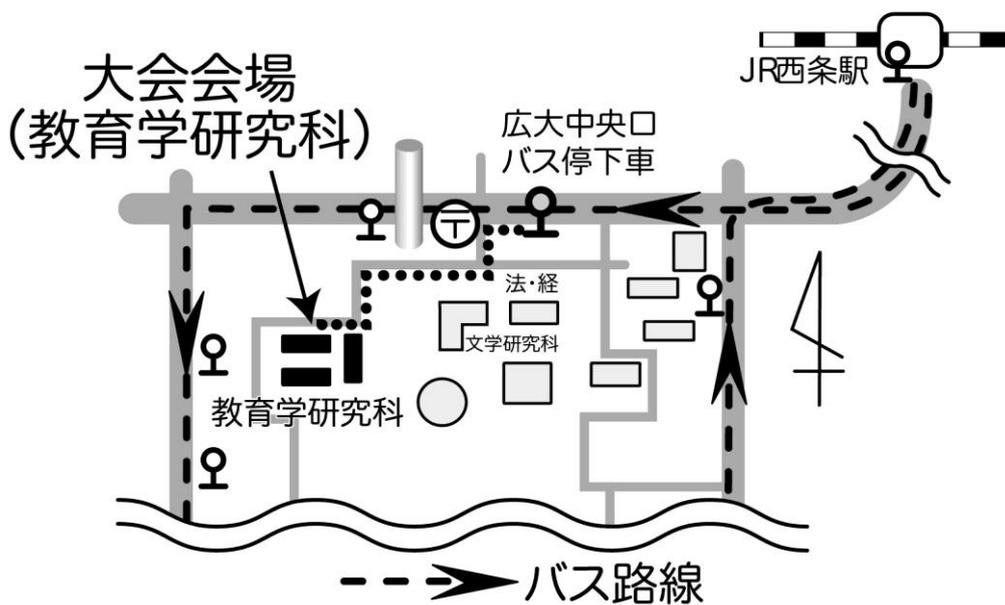
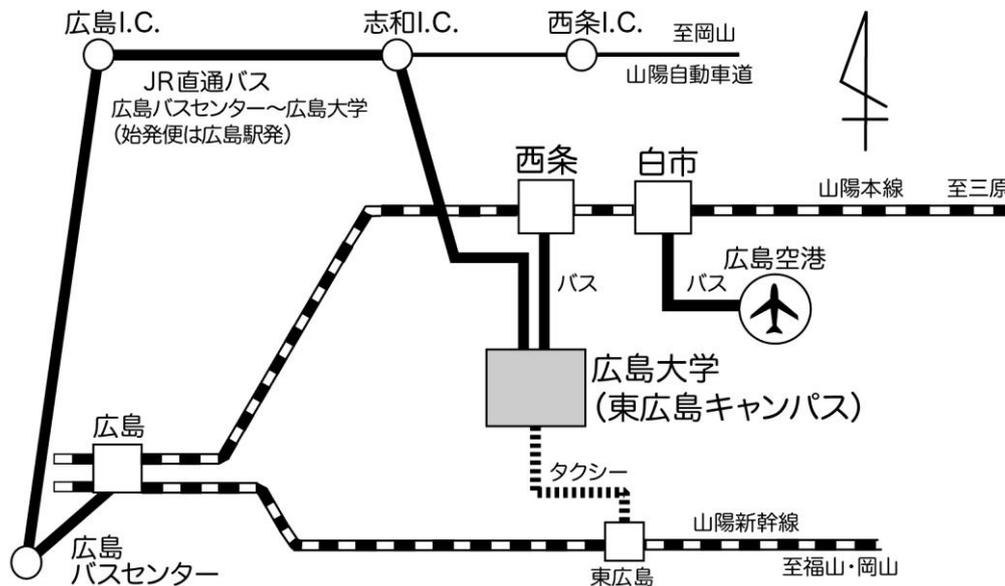
お問い合わせ先：地理科学学会 集会専門委員会

〒739-8522 東広島市鏡山 1 - 2 - 3 広島大学大学院文学研究科地理学教室内

TEL：082-424 - 6656 FAX：082-424 - 0320

地理科学学会ホームページ <http://www.chiri-kagaku.jp/>

本学術大会は、人文地理学会と共催のため、11月8日（土）13時30分からの特別研究発表、11月9日（日）にシンポジウムおよび一般発表、研究部会、10日（月）にJR山陽本線西条駅前の酒蔵通り周辺の半日巡検を予定しております。プログラムの詳細については人文地理学会のホームページ（<http://hgsj.org>）をご覧ください。当学会員は、上記のプログラムへの参加はできますが、一般発表への申し込みはできませんので、ご了承ください。



大会会場案内図(広島大学東広島キャンパス)

■広大中央口バス停で下車してください。
 バスはキャンパス外周を循環して西条駅に戻りますので
 帰りの際も、下車した同じバス停(キャンパス側)から乗車してください。